



明日は1学期保護者会です

梅雨の晴れ間に、学校のプールから子どもたちの歓声が聞こえてきます。梅雨明けが待たれる毎日ですが、いよいよ1学期も今週を残すのみとなりました。

さて、先日ご案内しましたように、1学期の保護者会を明日の17日（水）に実施いたします。お子さんがこの1学期でどれだけがんばったのか、その成果を担任よりお伝えする機会です。そして、保護者の皆様にお子さんの現状をご理解いただきながら、お子さんのさらなる成長を目指して、学校とご家庭との連携をより深めていきたいと考えています。

明日の個人懇談では、通知表「あゆみ」をお渡しします。この通知表は、お子さんが学校でどのように学習に取り組み、どのように生活を送っているのかをお知らせするための記録です。結果がよければお子さんがいっそう自信をつける機会になりますし、たとえ成績が振るわなかったとしても、これからもっと伸びるチャンスになります。ぜひ、お子さんのよさやがんばりが表れている点を「がんばったね」と、うんとほめてください。振るわなかった点があったとしても、叱るのではなく、まずはお子さんをほめてください。担任は子どもたちのやる気を引き出したいと願い、一人一人の力を丁寧に評価していますから、通知表にはその子の光る部分が必ず書かれています。その上で、どうすればいいのかをお子さんが理解できるようにリードすることが大切です。どちらにせよ、ほめられた子どもは自分が認められていることを実感し、自信を持つことができます。

また、通知表では各教科の成績欄にばかり目がいきがちですが、そのほかにもお子さんの学校での様子がわかる項目がたくさんあります。保護者の方には、ぜひ生活面についても関心を持っていただきたいと思います。ご家庭では見られないお子さんの姿に気づかれるかもしれません。基本的な生活習慣が身についているのかをはじめ、自分に与えられた役割をしっかりと果たしているのか、友達との関係は良好なのか、学校の決まりを守っているのかなどの面から評価しています。これらの行動状況は、学習面とも密接に関係し、学習への意欲や成果につながる大切な要素です。

通知表は、お子さんのやる気を伸ばし、成長させるきっかけになるものです。大切なことは、親子でがんばり（成果）を認め、次につなげるためにはどうしたらよいか（課題）を見つけることだと思います。そして、改善するための方法を一緒に考えてあげてください。



1年生を招待してのスパゲッティ作り
(7/11 2年生)



若狭町鳥羽小学校との遠隔授業
(7/11 4年生)



着衣泳の授業
(7/12 3～6年生)